

みなさんこんにちは、県立生涯学習推進センター メールマガ担当です。

先週、岩手県の達増知事が「岩手緊急事態宣言」を発表しました。県民に対し人流を抑えることを目的とした不要不急の外出の自粛などを求めたほか、新型コロナウイルス対策のための経済対策が停止されることになりました。

新型コロナウイルスの感染防止対策を一人一人が講じることにより、インフルエンザをはじめとする他の感染症への罹患が減少したという話を聞いたことがあります。今年、RSウイルス感染症の流行が全国で続いているそうです。新型コロナウイルスの対策に伴い、昨年、感染が広がらなかった結果、多くの子どもが免疫を持っていないことが影響しているとみられています。

症状として、風邪症状から重症の細気管支炎や肺炎など様々で、特に乳幼児と高齢者は重症化しやすい病気です。主に幼い子どもが感染し、発熱やせきなど、かぜに似た症状の出る病気で、特に6か月以下の赤ちゃんや心疾患のある赤ちゃんなどが感染すると重症化するおそれがあります。2歳までにほとんどの子どもが感染するとされ、ここ数年、夏以降に感染が広がっていましたが、去年は、年間を通して流行しなかったそうです。新型コロナウイルス対策でマスクをする人が多くなったことや、保育園等が休園したことなどが影響しているとみられています。

公衆衛生学が専門の新潟大学大学院の菖蒲川由郷特任教授は「新型コロナの影響によって、予期せぬ時期にRSウイルスの感染が広がっていて、小児科や新生児医療の現場では、急な対応を迫られている。コロナで医療体制がひっ迫している中で、RSウイルス感染症の重症患者が増えた場合の対応も懸念される」と指摘しています。その上で、重症化する前の早めの受診を呼びかけていて、「お子さんが息苦しそうにしていたり、食欲がなかったりするときには、早めに医療機関に相談してほしい」と話しています。

☆子育てに関する悩みを一緒に考えます☆

子育て電話相談「すこやかダイヤル」 0198-27-2134

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^)/

kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行・文責】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★